

令和5年度 商品量目立入検査結果(後期)

期間: 令和5年10月20日から11月30日まで

商品分類	検査 個数	検査結果の内訳				量目不足の主な原因			
		過量	正量	量目不足		風袋量の 無視・軽視	乾燥等の 自然減量	その他	
				個数	同率(%)				
食肉類	210	1	209	0	0.0%	0	0	0	
魚介類	197	0	196	1	0.5%	0	1	0	
野菜	219	3	199	17	7.8%	4	12	1	
果実	15	0	12	3	20.0%	0	3	0	
調理食品	206	0	206	0	0.0%	0	0	0	
茶類	7	0	7	0	0.0%	0	0	0	
菓子類	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	
精米・精麦	3	0	3	0	0.0%	0	0	0	
穀類(豆類及び粉類)	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	
めん類	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	
調味料類	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	
その他	食品	0	0	0	0.0%	0	0	0	
	非食品	0	0	0	0.0%	0	0	0	
非特定商品	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	
合計	857	4	832	21	2.5%	4	16	1	

(※)特定商品……計量単位により取引されることの多い消費生活関連物資であって、消費者が合理的な選択を行う上で量目の確認が必要と考えられ、かつ、量目公差を課すことが適当と考えられるもの。
(食肉、野菜、魚介類、灯油など29種類)

検査 店舗数	不適正		検査 個数	不適正		不適正事業者の措置		
	店舗数	同率(%)		個数	同率(%)	現場での 口頭注意	文書等に よる指導	勧告 法第15条
71	8	11.3%	857	21	2.5%	7	0	0